

平成27年度
ときがわ町教育委員会
点検・評価報告書

平成28年8月
ときがわ町教育委員会

目 次

| | | |
|---|------------------------------------|----|
| 1 | はじめに | 1 |
| 2 | 点検評価の対象及び方法 | 1 |
| 3 | 重点施策の点検評価調書について | 1 |
| | (1) 確かな学力と自立する力の育成 | |
| | ○ 確かな学力の育成 | 2 |
| | ○ 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進 | 3 |
| | ○ 一人一人を確実に伸ばす教育の推進 | 4 |
| | ○ 生き方指導としてのキャリア教育・職業教育の推進 | 5 |
| | ○ 特別支援教育の推進 | 6 |
| | (2) 豊かな心と健やかな体の育成 | |
| | ○ 豊かな心を育む教育の推進 | 7 |
| | ○ いじめ・不登校の防止 | 8 |
| | ○ 生徒指導の充実 | 9 |
| | ○ 人権を尊重した教育の推進 | 10 |
| | ○ 健康の保持・増進 ○ 体力の向上と学校体育活動の推進 | 11 |
| | (3) 質の高い学校教育の推進 | |
| | ○ 教職員の資質向上 | 12 |
| | ○ 学校の組織運営の改善 | 13 |
| | ○ 子どもたちの安心・安全の確保 | 14 |
| | ○ 学習環境の整備・充実 | 15 |
| | (4) 家庭・地域の教育力の向上 | |
| | ○ 「学校応援団」の推進 | 16 |
| | ○ 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進 | 17 |
| | ○ 家庭教育支援体制の充実 | 18 |
| | (5) 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 | |
| | ○ 生涯を通じた多様な学習活動の推進 | 19 |
| | ○ 文化芸術の創造と伝統文化の継承 | 22 |
| | ○ 地域スポーツの推進 | 25 |
| | ○ 人権教育・啓発事業の充実 | 27 |
| 4 | 結びに | 28 |

1 はじめに

ときがわ町教育委員会は、基本理念「たくましく生きる力を育てるときがわ教育」の実現をめざし、児童生徒一人一人が確かな学力や体力、社会性を身につけるなど、生涯にわたる人間形成の基礎となる学校教育を充実させるとともに、自然と伝統文化を大切にしつつ、スポーツや芸術文化活動などの充実した生涯学習社会を築き、時代や社会の変化に積極的に対応した教育を推進するため、様々な事業を展開しています。

本報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、平成27年度に実施した事業について、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況を、自ら点検・評価し、施策の達成状況や今後の課題を明らかにしたものであり、今後の教育行政の推進に活用するものです。

その結果に関する報告書は、議会に報告するとともに町民のみなさんに公表します。

2 点検評価の対象及び方法

ときがわ町教育委員会は、毎年、「ときがわ町教育行政重点施策」を策定しています。点検・評価の実施に当たっては、平成27年度ときがわ町教育行政重点施策の特に重点的に取り組む施策等を対象にしています。

なお、この点検・評価には、教育に関し学識を有する方のご意見、ご助言をいただきました。

3 重点施策の点検評価調書について

重点施策の取組についての点検・評価結果を下記のように取りまとめています。

| 重点施策 | 重点施策名 |
|------------|----------------------------|
| 重点施策中柱 | 重点施策を推進するための取組 |
| 重点的に取り組む施策 | 年度において特に重点的に推進する取り組み |
| 目的 | 重点的に取り組む施策等の目的や達成目標 |
| 主な取り組み | 重点的に取り組む施策等の具体的な取り組みの状況や結果 |
| 施策の評価 | 施策の評価及び課題等 |

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 1 確かな学力と自立する力の育成 |
| 重点施策中柱 | ○ 確かな学力の育成 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ときがわ町学力向上推進策」を活用した授業改善 ・各種学力調査の結果を生かした授業改善 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の学力を的確に把握し、決め細かな徹底した指導の中で「読む・書く・計算」の基礎的、基本的な力を確実に身につけさせる。 ・基礎的、基本的な知識の定着を図るとともに、思考力、判断力、表現力を高める。 |
| 主な取り組み | <p>1 学力調査の実施(全国標準の学力診断テストの実施)</p> <p>児童生徒の学力の実態を客観的に把握し、学習指導への活用を図るとともに、教育課程の編成や指導計画の作成、指導方法の改善に役立てることを目的とする。小学校1, 2, 3年生国語・算数の2教科、小学校4, 5, 6年生国語・算数・理科・社会の4教科を実施した。</p> <p>中学校は国語・数学・社会・理科・英語の5教科を実施。中学3年生はこの他に比企統一テストを実施した。個人のデータは保護者に渡し、本人への意欲付けと保護者への啓発に活用した。また、結果を分析し、授業改善に生かしている。全国学力学習状況調査や埼玉県学力学習状況調査についても、町、学校で結果の分析を行ない、学校での取組、授業改善、個別指導に生かしている。</p> <p>2 指導と評価の一体化を目指した授業改善</p> <p>「埼玉県教育課程評価資料」をもとに作成した「指導に生かせる評価計画」を盛り込んだ指導計画・指導案、年間計画により指導と評価の一体化を推進した。指導したことを評価する。評価を次時の授業に生かす。一人一人の学習状況を把握し、個別指導の充実を図るなど、授業改善を図る。</p> <p>3 家庭学習の充実</p> <p>学習内容の定着、主体的に学習する児童生徒を目指して、各校、家庭学習の充実を図る。</p> <p>4 土曜日の学習会の実施</p> <p>低学年から学習習慣、基礎学力を身につけるため、小学校1年生から3年生の児童を対象に、年回9回、土曜日の9時半から11時半の2時間、学習会を開催する。</p> |
| 施策の評価 | <p>年度初めに学力診断テストを実施することにより、各学校での児童・生徒の成果と課題がより明確となり、その後の指導に生かすことができた。また、教師が児童生徒一人一人の学習状況を把握し、個別指導に役立てることができた。家庭と協力しながら、各学校工夫しながら家庭学習の充実が図れた。児童生徒の学習時間は、確実に増えてきている。引き続き家庭学習の充実を図っていく。低学年から、学習習慣を身に付けること、基礎基本を身に付けることを目的とした、土曜日の学習会は、ボランティアの方にご協力をいただきながら、参加児童42名が国語や算数の学習に進んで取り組むことができた。</p> |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 1 確かな学力と自立する力の育成 |
| 重点施策中柱 | ○伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進 |
| 重点的に取り組む施策等 | ・近隣大学の留学生との交流を通じた国際理解教育の推進 ・ALTの積極的な活用による英語学習・英語教育の充実 |
| 目的 | 国際化が進む時代に英語教育の充実とグローバル化に対応する教育の一層の推進を図る。 |
| 主な取り組み | <p>1 外国人留学生との交流については、各中学校に東アジア諸国を中心に世界各国から6名ずつの留学生を招いた。中学生からは日本の伝統文化（空手、剣道、柔道、合唱、和楽器、書道、昔遊び等）を紹介し、留学生からは母国の文化（簡単なあいさつ、特徴的な文化、産業、食生活、代表的な歌・遊び・ダンス等）について学ぶ活動を行った。それらの交流を通して、国際感覚や協調の精神、異文化理解や外国語への興味や関心、意欲を高めることができた。</p> <p>2 英語学習・英語教育の充実については、民間の派遣会社から、小学校1名、中学校2名を配置した。小学校では3校に週1日ずつ派遣し、5・6年生の「外国語活動」に参加した。また、都幾川中学校、玉川中学校には年間を通して派遣し外国語の授業を中心に指導に当たった。担当教師がALTと協力して授業に取り組むことで、子供達の英語に対する興味・関心が高まった。また、外国人に身構えることがなくなり、外国の文化などにも関心が出てきた。どのALTも体育祭などの学校行事にも積極的にかかわり、児童生徒の国際理解の一層の推進に貢献した。</p> <p>3 日本の文化を改めて知るため、小学校3校で茶道体験、小中学校全校で卒業証書用の紙すき体験、明覚小・玉川中で太鼓、萩ヶ丘小では獅子舞、玉川小で琴の体験など、各学校とも特徴を生かし伝統的な文化や芸能に積極的に取り組むとともに、地域人材を活用した指導を受けることができた。</p> |
| 施策の評価 | <p>留学生との交流を図ることによって、子供達のコミュニケーション能力や国際的な視野、多様な価値観を受容できる力を涵養するとともに、世界の中の日本の文化を自覚することができた。</p> <p>今後も異文化に接する貴重な機会を通して、グローバル化に対応できる人材の育成を図っていきたい。</p> <p>ALTの複数名配置で外国語指導が充実し、小学校児童は外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができた。また、中学校生徒においても「聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと」などのコミュニケーション能力の基礎を養うことができた。</p> <p>日本の伝統文化について、各校とも地域の特徴や人材を生かした特徴のある取組によって、それらの知識を深めることができた。</p> |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 1 確かな学力と自立する力の育成 |
| 重点施策中柱 | ○一人一人を確実に伸ばす教育の推進 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・「少人数学級」事業の推進のための教員配置 ・複式学級の教育効果を高めるための教員配置 |
| 目的 | 1 町独自の教員配置による少人数指導を実施することを通して、子供達一人一人のよさを見取り、確かな学力を身につけることができるようにする。 |
| 主な取り組み | <p>1 原則として、小学校において1学級あたり35人を超える場合、及び中学校において1学級あたり38人を超える場合、町費の教員を派遣し、きめ細かな指導を実現する。ただし、小学校2年生、中学校1年生においては、県費で埼玉県市町村立小・中学校学級編制基準外の教諭が配置された場合は除いている。</p> <p>平成27年度については、明覚小学校第6学年、玉川小学校第4学年に各学年1名ずつ教員を配置した。また、萩ヶ丘小学校では、平成27年度、複式学級(2・3年生)を設置したため、その教育効果を高めるために1名の教員を配置した。このことにより配置校では、教科や発達段階に応じて、1学年を2学級に分けて少人数学級を編制した。</p> <p>また、児童の実態把握を的確に行い、単元の特性を生かした指導形態を工夫し、少人数指導やチームティーチングによる授業を行った。少人数指導では、主に算数や数学を中心にクラスを2つに分けて授業を実施し、基礎的な問題から発展的な問題まで、個に応じたきめ細かな指導を行った。チームティーチングの形態による授業では、児童生徒の実態を的確に把握し、T1とT2が連携しながら、一人一人に対する効果的な指導や児童生徒のつまずきに対する支援を行った。</p> |
| 施策の評価 | 町費で教員を配置することにより、子供達一人一人に応じた、きめ細かな指導を行うことができた。また、少人数指導の打ち合わせ時間を確保し、指導の評価・改善をしながら実施することができた。このことにより、学習指導とともに生徒指導面も充実させることができ、落ち着いた雰囲気づくりに大いに役立っている。さらに、県費教職員と連携し、授業形態等に工夫改善もみられた。 |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 1 確かな学力と自立する力の育成 |
| 重点施策中柱 | ○ 生き方指導としてのキャリア教育・職業教育の推進 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学生社会体験チャレンジ事業の推進 ・家庭・学校・地域「ふれあい講演会」の充実 ・大東文化大学との連携事業の推進 |
| 目的 | 小中学生が様々な社会体験を通して学校では得られない体験を積むことで責任感や社会性、礼儀、自立心などを養うとともに、自己の将来や職業への意識を高め、よりよい進路選択に生かしていく。 |
| 主な取り組み | <p>1 中学生社会体験チャレンジ事業の推進</p> <p>町内各事業所における職業体験を実施。キャリア教育の視点から、職業を意識した進路選択の一助となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都幾川中学校 7月8日(月)～10日(金)の2日間 9:00～16:00 第2学年が町内 13 か所の事業所に分かれ実施した。 ・玉川中学校 7月8日(水)～10日(金)の3日間 9:00～16:00 第2学年が町内 16 か所の事業所で実施した。 <p>2 大東文化大学との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校へ水泳指導のための大学生派遣 明覚小:7月 7日(火) 萩ヶ丘小:7月14日(火) 玉川小:6月24日(水) ・一日体験入学 都幾川中 11月24日(火) 11:00～15:00 玉川中 12月 2日(水) 11:00～15:30 大学の概要説明、施設見学、学食体験、講義受講体験 ・国際交流 都幾川中11月19日(木) 玉川中 12月18日(金) ・「体育」における持久走の範走 明覚小:11月17日(火) 萩ヶ丘小:11月 9日(月) 玉川小:11月10日(火) <p>3 ふれあい講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都幾川中 10月31日(土) ○講師:ときがわ幼稚園・はなぞの保育園長 柳瀬 博元 氏 ・玉川中 11月25日(水) ○講師:埼玉新聞編集局タウン記者 鈴木 香菜子 氏 |
| 施策の評価 | 進路・キャリアに関わる講演会を通して、中学生は、望ましい職業観の育成や主体的な進路選択についての意識の高揚を図ることができた。また、今年度より国際交流事業を設け、他国の方との交流を通して、他国の文化に触れるとともに、留学生の方々の生き方、考え方に触れることができた。小学校では、大学生から水泳・陸上運動における、基礎的・基本的なことを学び、更に技術向上のための指導を受け、運動への興味・関心が高まった。 |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 1 確かな学力と自立する力の育成 |
| 重点施策中柱 | ○ 特別支援教育の推進 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級に対する支援の充実 ・就学支援委員会の充実と関係機関との連携 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ノーマライゼーションの理念をもとに、障害のある児童・生徒への理解と交流を深めていく。 ・ 関係機関との連携を深め、より適切な判断ができるよう就学支援委員会の充実を図る。 |
| 主な取り組み | <p>1 特別支援学級等に在籍する児童生徒への支援の充実</p> <p>(1) 小中学校の特別支援学級等に在籍している児童生徒で、生活面での支援を必要とする子どもたちに対して支援員を配置している。 (計3名)</p> <p>(2) 配置校</p> <p>明覚小学校 1名 都幾川中学校 1名 玉川中学校 1名</p> <p>(3) 特別支援学校との支援籍交流</p> <p>交流特別支援学校: 東松山特別支援学校 (3名) 坂戸ろう学園 (1名) 熊谷特別支援学校 (1名) 日高特別支援学校 (1名)</p> <p>2 就学支援委員会の取組</p> <p>年3回の就学支援委員会と年2回の専門部会を開催</p> <p> { 就学支援委員会: 幼・保園長、小中学校長、特別支援学級担任、学識経験者として埼玉医療生活協同組合皆野病院の先生、学校医 専門部会: 幼・保園長、小中学校の特別支援学級担任 </p> |
| 施策の評価 | <p>支援員を配置することにより、一人一人の障害に応じた指導を行なうことができ、特別支援教育の充実が図られている。</p> <p>就学支援委員会では、本人の障害の状況、保護者や学校などの思いや考えを尊重した上で、慎重に協議し、よりよい就学先が実現するように努めた。</p> <p>支援籍交流について、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が共に学ぶ機会をもつことで、障害のある子供の自立と社会参加を促進する。また、障害のない子供にとって社会を構成する様々な人々と共に支え合って生きていくことを学ぶ機会となり、共生社会をつくることにつながっていく。今後も積極的、継続的に実施していく。</p> |

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 2 豊かな心と健やかな体の育成 |
| 重点施策中柱 | ○ 豊かな心をはぐくむ教育の推進 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の自立を促す規律ある態度の育成 ・ 全教育活動を通じた道徳教育の充実 ・ 地域の特色を生かした体験活動の推進 ・ 読書活動の推進 ・ 学校の創意を生かした「みどりの学校ファーム」の充実 |
| 目的 | 地域や関係機関と連携し、豊かな人間性や社会力を育て、夢や希望に向かってたくましく生きることができるよう豊かな心を育成する。 |
| 主な取り組み | <ol style="list-style-type: none"> 1 児童生徒の自立を促す規律ある態度の育成 <ul style="list-style-type: none"> (1) 児童生徒に基本的な生活習慣や学習習慣を身につけさせる指導の徹底を図り、生徒指導委員会や道徳教育の充実により推進。 2 全教育活動を通じた道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> (1) 道徳教育全体計画の作成と活用 <ul style="list-style-type: none"> ア 道徳の時間に「彩の国の道徳」を活用する。 (2) 各教科・領域の年間指導計画と道徳教育の連携 <ul style="list-style-type: none"> ア 道徳の時間を要とし、各教科・領域と関連を図ることで道徳的価値の深化を図る。 3 地域の特色を生かした体験活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> (1) 特別活動や総合的な学習の時間の体験活動を通して、児童生徒に感動体験を経験させる。 <ul style="list-style-type: none"> ア 体験活動を通して一人一人の児童生徒に自己有用感を育てる。 4 読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 各教科等で図書室を利用する機会を増やしたり、朝自習の時間に読書したりして、本に触れる機会を増やす。 5 学校の創意を生かした「みどりの学校ファーム」の充実 <ul style="list-style-type: none"> (1) 農作業体験と食育活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 小中学校の「みどりの学校ファーム」を活用し、発達段階に応じた農業体験活動を進め、自ら育てた農作物の収穫や調理を通じて、食育と生命の尊さについて学び、豊かな人間性を育む。 |
| 施策の評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳は、道徳の授業のみならず全教育活動を通じて取り組むことができた。さらには、道徳教育の要となる1時間の授業及び年間の授業時間数の確保はほぼ達成できた。道徳教育を一層充実するために組織を生かした補助資料の整備、導入・終末におけるゲストティーチャーの活用を進めていく。 ・ 体験(的)活動の意義は浸透しており、各校とも積極的に取り入れる努力がなされている。目的を明確にし、計画的な実施に配慮した年間指導計画の立案がなされている。 ・ 子供達が自ら読書に親しみ、読書を楽しむ習慣を身に付けていけるよう、学校における読書活動を推進することができた。今後の課題は家庭や地域とも連携しながら読書好きの子供達を育てていくことである。 |

| 重点施策 | 2 豊かな心と健やかな体の育成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|-----|--------|--------|-----|--------|--|--|----|----|----|----|----|----|-----|---|---|---|---|---|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|---|---|---|---|---|---|--------|----|----|----|----|---|----|-----|---|---|---|---|---|---|-----|---|----|----|---|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 重点施策中柱 | ○ いじめ・不登校の防止 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒のいじめを許さない意識の醸成及びいじめの早期発見と徹底した対応 ・さわやか相談員、スクールカウンセラーを活用した教育相談活動の充実 ・家族相談支援センター、小川町適応指導教室等との連携を踏まえた総合的な不登校対策の充実 ・インターネット、携帯電話等に関する情報モラル教育の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | <p>1 中学校配置の「さわやか相談員」、小学校の支援員配置により、多くの人とかかわり合いをとおして、いじめ・不登校の根絶に努める。</p> <p>2 関係機関との連携を深め、多様化するいじめや不登校の原因を理解することに努め、より良い方法で改善できるようにする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主な取り組み | <p>1 児童生徒のいじめを許さない意識の醸成</p> <p>(1) 埼玉県が作成した人権感覚育成プログラムの普及を図り、児童・生徒の人権感覚を育成し、いじめ等の未然防止を図る。</p> <p>2 さわやか相談員の対応 相談者の内訳(延べ人数)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">相談者</th> <th colspan="3">H26 合計</th> <th colspan="3">H27 合計</th> </tr> <tr> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>合計</th> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>347</td> <td>276</td> <td>623</td> <td>545</td> <td>409</td> <td>954</td> </tr> <tr> <td>小学生保護者</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>中学生保護者</td> <td>23</td> <td>31</td> <td>54</td> <td>51</td> <td>4</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3</td> <td>21</td> <td>24</td> <td>7</td> <td>16</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>375</td> <td>329</td> <td>704</td> <td>613</td> <td>432</td> <td>1045</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 教育相談連絡協議会を家族相談支援センターで年間5回開いている。スクールカウンセラー、さわやか相談員、各校の教育相談担当が情報交換と事例研修などを行っている。 小川町適応指導教室とは常時連携がとれるように、定期的に話し合いをしている。(平成27年度通級者 中学生3名(男子3名))</p> <p>4 支援員の対応</p> <p>(1) 基本的な生活習慣の習得のための介助 (2) 教室移動、学習活動における介助 (3) 発達障害等のある児童への学習支援</p> <p>5 いじめ・体罰に関するアンケートの実施</p> | 相談者 | H26 合計 | | | H27 合計 | | | 男子 | 女子 | 合計 | 男子 | 女子 | 合計 | 小学生 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | 中学生 | 347 | 276 | 623 | 545 | 409 | 954 | 小学生保護者 | 1 | 0 | 1 | 2 | 2 | 4 | 中学生保護者 | 23 | 31 | 54 | 51 | 4 | 55 | 教職員 | 1 | 1 | 2 | 4 | 1 | 5 | その他 | 3 | 21 | 24 | 7 | 16 | 23 | 合計 | 375 | 329 | 704 | 613 | 432 | 1045 |
| 相談者 | H26 合計 | | | H27 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 男子 | 女子 | 合計 | 男子 | 女子 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小学生 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中学生 | 347 | 276 | 623 | 545 | 409 | 954 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小学生保護者 | 1 | 0 | 1 | 2 | 2 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中学生保護者 | 23 | 31 | 54 | 51 | 4 | 55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教職員 | 1 | 1 | 2 | 4 | 1 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 3 | 21 | 24 | 7 | 16 | 23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 375 | 329 | 704 | 613 | 432 | 1045 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策の評価 | <p>教職員と相談員との連携は日常的に行われており、連絡・情報交換などが日々の生徒指導に生かされている。夏季休業前に気にかかる児童生徒を把握し、夏季休業中に電話連絡をするなど、不登校にならぬよう早期発見、早期解決に努めていく必要がある。</p> <p>さわやか相談員への相談者数の増加については、平成26年度に両校に新しく配置された相談員が、平成27年度に2年目を迎え、生徒との信頼関係が醸成され、より相談しやすくなったことによるものと考えられる。</p> <p>また、中学校では相談室が校内にあるとともに、夏季休業中に全生徒に対する相談期間を設けているため、小学校に比べて相談数が多い。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 2 豊かな心と健やかな体の育成 |
| 重点施策中柱 | ○ 生徒指導の充実 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・校内生徒指導体制の充実 ・お互いに挨拶のかわせる子どもの育成 ・いじめや体罰を許さない学校づくりの推進 ・幼保小中及び家庭・地域との連携による健全育成活動の推進 |
| 目的 | 一人一人の児童生徒それぞれの人格を尊重し個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めるよう指導、援助する。また、そのための教職員の研修を充実させる。 |
| 主な取り組み | <p>1 生徒指導体制の充実</p> <p>全教育課程を通じて積極的な生徒指導を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長、教頭、生徒指導主任を中心とした生徒指導委員会の設置 ・生徒指導年間計画を作成、発達段階に応じた指導体制の確立 ・生活目標の設定、明確化、重点の明確化と振り返り ・さわやか相談員やスクールカウンセラーの活用、一人一人に合った指導法の充実 ・家族相談支援センターとの連携による、いじめや不登校防止 <p>2 具体的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援員(町費)の配置 明覚小3名 玉川小2名 都幾川中2名 玉川中1名 ・教育相談連絡協議会 年間5回 精神保健福祉士 家族相談支援センター スクールカウンセラー さわやか相談員 各校教育相談担当 教委指導主事参加、情報交換 ケース会議 を実施 ・小中連携に係る取組 中学生学習ボランティア 中学校長の小学校朝会での講話 中学生により運動会での部活紹介(デモンストレーション) 中学生の合唱披露 小中教員相互による異校種訪問 小中教員による連絡協議会 ・幼保小連絡協議会の開催 ・各校の特徴的な取り組み ノーチャイム 縦割り活動 「忘れ物0」 地域・高齢者との交流 ・夏季パトロールの実施 夏季休業中の金曜日(19時～20時30分)を中心に計6回実施 |
| 施策の評価 | 町内小・中学校とも大変落ち着いた教育活動が展開されている。日常からの、生徒指導上の問題の未然防止につながるような「積極的な生徒指導」に取り組むことができている。この状態を維持できるよう、学校・家庭・地域の連携を更に深め関係諸機関が連携し、共通の視点で生徒指導及びその体制の充実にあたっていく必要がある。 |

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 2 豊かな心と健やかな体の育成 |
| 重点施策中柱 | ○ 人権を尊重した教育の推進 |
| 重点的に取り組む施策等 | ・人権・同和教育の組織的・計画的推進 ・教職員対象の人権教育研修会の充実 |
| 目的 | 人権尊重の意義・内容等について理解するとともに、自他の人権を守るための実践的な行動力を身に付け、いじめや差別のない学校や社会の実現を目指す。人権教育の推進を図るため各種研修を充実させる。 |
| 主な取り組み | <p>1 人権を尊重した心の教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職の人権教育研修会 ・全教職員対象の人権教育研究集会 ・授業研究会の実施 <p>2 特徴的な取組</p> <p>(1) 教職員を対象とした人権教育研修会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉川班管理職人権教育研修会 平成27年8月25日(火)都幾川公民館 講師:部落解放同盟埼玉県連合会委員長 片岡 明幸 氏 演題:「人権意識調査と人権・同和教育の課題」 ・玉川班・ときがわ町人権教育授業研究会 平成28年2月3日(水)都幾川中学校 「人権感覚育成プログラム」を活用した授業公開(1年2組) 指導者:鳩山町立鳩山中学校長 田中 辰弥 氏 授業者:齋藤 比呂志 教諭 ・ときがわ町全教職員人権教育研修会 平成28年2月9日(火)都幾川公民館 3階 講座室 講師:熊谷市立大幡中学校長 須藤 一郎 氏 演題:「学校における人権教育を考える」 |
| 施策の評価 | <p>学校教育では、人権問題を正しく理解し、人権感覚を身に付け、様々な人権問題を解決しようとする子供たちを育成することがねらいである。</p> <p>各学校では、「人権感覚育成プログラム」を活用した参加型体験学習を実施し、人権感覚を育成することで、自他の人権を守るための実践力を身に付けることにつながっている。</p> <p>教職員の研修会として、指導者を招いての全教職員人権教育研修会を開催し、人権に対する正しい理解と認識をもつことができ、児童生徒への適切な指導につながっている。</p> |

| 重点施策 | 2 豊かな心と健やかな体の育成 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|-------|-------|-------|------|------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 重点施策中柱 | ○ 健康の保持・増進 ○ 体力の向上と学校体育活動の推進 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツを見すえた体育活動の充実 ・児童・生徒の健康への自己管理能力の向上 ・多様な活動を通しての体力向上の推進 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の体力の課題を明確にし、運動好きな児童・生徒の育成と体力の向上に努める。 ・ 児童・生徒の健康への関心を高め、保健学習等を通して自己管理能力の向上をめざす。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主な取り組み | <p>1 新体力テストの結果 <県体力平均値との比較></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学男子</th> <th>小学女子</th> <th>中学男子</th> <th>中学女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上回った項目</td> <td>26/48</td> <td>29/48</td> <td>10/24</td> <td>10/24</td> </tr> <tr> <td>下回った項目</td> <td>22/48</td> <td>19/48</td> <td>14/24</td> <td>14/24</td> </tr> </tbody> </table> <p><課題のある項目(男子)> ・小学校 :20mシャトルラン ・中学校 :長座体前屈</p> <p><課題のある項目(女子)> ・小学校 :立ち幅跳び ・中学校 :上体起こし</p> <p>2 「生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力を育成する」という「ヘルスプロモーション(人々が自らの健康とその決定要因をコントロールし改善することができるようにするプロセス)」の考え方に基づいた保健学習の推進。 《具体的な取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラッシング指導(歯みがき)・学校保健委員会の開催 ・性教育 ・定期健康診断の実施と結果の分析 等 <p>3 地域の特色を生かした子どもの体力向上 (1)大東文化大学との連携による事業</p> <p>ア 水泳、陸上運動の技能向上(小学校)</p> <p>イ スポーツ指導者育成事業「スポーツ講演会」 講師:大東文化大学スポーツ振興センター所長 高橋 進 氏</p> <p>ウ スポーツ連携事業「スポーツ教室」 女子バレーボール部</p> | | 小学男子 | 小学女子 | 中学男子 | 中学女子 | 上回った項目 | 26/48 | 29/48 | 10/24 | 10/24 | 下回った項目 | 22/48 | 19/48 | 14/24 | 14/24 |
| | 小学男子 | 小学女子 | 中学男子 | 中学女子 | | | | | | | | | | | | |
| 上回った項目 | 26/48 | 29/48 | 10/24 | 10/24 | | | | | | | | | | | | |
| 下回った項目 | 22/48 | 19/48 | 14/24 | 14/24 | | | | | | | | | | | | |
| 施策の評価 | <p>児童生徒の体力・運動能力の課題を明確にして、体力の向上に努めていくことが必要である。学校では、体育の授業・部活動の充実、行事の工夫・改善を図り、計画的・継続的に取り組んでいる。また、長期休業中にも、運動に取り組むよう、家庭との連携を図っている。保健学習では、養護教諭や関係機関と連携した取り組みを行い、健康に関するより深い知識を身に付けていく。</p> | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 3 質の高い学校教育を推進するための環境の充実 |
| 重点施策中柱 | ○ 教職員の資質向上 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・教職員人事評価制度の充実・教職員の意識改革を図る研修の充実 ・課題を明確にした学校課題研究の推進 ・指導と評価の一体化を図る授業の実践 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・教職員人事評価制度を充実させることで、PDCAサイクルを生かした学校の活性化と教職員の着実な資質向上を図る。 ・共通の課題を意識して取り組むことで、学校全体の組織としての資質向上を図る。 |
| 主な取り組み | <p>1 教職員人事評価制度の充実</p> <p>(1)自己申告シートを作成し、本人から評価者(校長・教頭)へ提出。年3回(当初・中間・達成状況)の申告、管理職が面談を実施。評価内容は次年度に向けた改善や新たな目標設定のため個人にフィードバックされている。</p> <p>(2)成果 PDCAサイクルを確立することにより、自らの実践を振り返るきっかけとなっている。また、校長の学校経営に対するビジョンが教職員に浸透し、同一歩調で運営・改善に当たっている。</p> <p>2 課題を明確にした学校課題研究の推進</p> <p>(1)各校の学校研究課題</p> <p>※ 町教育委員会が研究委嘱。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明覚小 「ともに学ぶ力の育成」 ～協同学習の推進～ ・萩ヶ丘小 「読む力を高める学習指導」 ～言語活動の充実を通して～ ・玉川小 「表現力を身につけ、主体的に学習する児童の育成」 ・都幾川中 「生徒の自主的・主体的な学習習慣の形成」 ・玉川中 「言語活動を通して生徒一人一人が主体的に学ぶ力を育成する」 <p>(2)授業研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ときがわ町教育委員会・西部教育事務所学校指導訪問 都幾川中 5月20日(水) 萩ヶ丘小 11月10日(火) 玉川小 10月7日(水) ・ときがわ町教育委員会学校指導訪問 明覚小 7月3日(金) 玉川中 11月17日(火) |
| 施策の評価 | <p>人事評価制度の充実、各学校、課題を明確にした学校課題研修の推進により、職員の資質及び能力の向上を図り、学校の教育力を高め、児童生徒を伸び伸びと健やかに成長させることにつながっている。</p> <p>また、町及び西部教育事務所の指導訪問を通して、教師の指導力向上や授業改善を図り、学力向上の取組に生かすことができている。</p> |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 3 質の高い学校教育を推進するための環境の充実 |
| 重点施策中柱 | ○ 学校の組織運営の改善 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした「特色ある学校づくり」の推進 ・学校評議員制度の充実 ・自己評価の公表や外部評価の推進 ・町教育委員会による指導訪問と管理訪問の充実 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校が地域や子どもの実態に応じながら、創意工夫を生かした教育活動を展開するなかで、知識・技能の習得や、それらを活用する能力、及び主体的に学習に取り組む態度を育成する。 ・家庭や地域に「開かれた学校」をめざし、三者が協働しながら、PDCAサイクルを生かした学校運営を行う。 ・町教育委員会として、町内小・中学校を訪問し、教育指導全般(指導訪問)及び学校管理・運営全般(管理訪問)について、指導、助言及び援助を行う。 |
| 主な取り組み | <p>1 「特色ある学校づくり」の各学校の主な取組(予算100万円)</p> <p>(1)学校緑化活動・農業体験等の推進</p> <p>①学校緑化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝顔、ゴーヤ、ヘチマなどのエコカーテン(萩小・都幾中・玉中) ・樹木や花壇の整備、花いっぱい活動の充実(明小・萩小) ・自然観察路の整備(蛍の飛び交う水辺環境の整備)(都幾中) ・植栽の手入れ(各学校) <p>②農業体験(各学校) ※ 学校農園等で農作物栽培活動 (コメ、サツマイモ、ジャガイモ、一人一鉢運動、花いっぱい運動)</p> <p>③保育体験(都幾中、玉中) ◇職場体験(都幾中、玉中)</p> <p>④その他の体験(各学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化の体験(茶道、紙漉き、太鼓、餅つき、わらじ、団子) <p>(2)学校間連携事業(各学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校、大学との交流 <p>(3)地域との連携(地域に根ざした教育)(各学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化の指導、体育祭での高齢者招待等) <p>(4)学力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暗唱、漢字検定(小学校)、英語検定(中学校) ・TBS 子ども音楽コンクール出場(玉小) <p>2 学校評議員会は各校とも年2～3回開催。教育課程の説明、授業参観などを行った。</p> <p>3 学校の自己評価、学校関係者評価の実施および公表の実施(各学校)</p> <p>4 第三者評価(学校運営の専門家による評価)の導入・実施(萩小)</p> <p>5 町教育委員会による指導訪問と管理訪問</p> <p>(1)指導訪問 明覚小(7/3)、玉川中(11/17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教員が授業公開。 ※他の3校は西部教育事務所と合同で訪問 <p>(2)管理訪問 明覚小学校(5/25)、萩ヶ丘小学校(5/15)、玉川小学校(5/25)、都幾川中学校(5/15)、玉川中学校(5/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の管理、教職員・生徒の管理、施設設備の管理の状況等についての説明及び視察をもとに指導助言を行った。 |
| 施策の評価 | <p>特色ある学校づくりでは、各学校が創意工夫を生かせるように予算を確保した。年々、工夫が見られ、体験学習や地域との連携等、各学校の実態に合った取り組みが見られた。学校評議員制度は定着が見られる。外部の意見を聞く貴重な機会となっている。自己評価、学校関係者評価は各学校で実施、学校便りなどで周知した。</p> <p>第三者評価は萩ヶ丘小で導入した。評価項目、方法等に検討が必要。</p> <p>町単独の指導訪問、管理訪問も定着してきた。各学校への指導を徹底することができ、教育指導や管理・運営面において有効であった。</p> |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 3 質の高い学校教育を推進するための環境の充実 |
| 重点施策中柱 | ○ 子どもたちの安心・安全の確保 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭、地域と連携した防犯、交通安全教育の推進 ・避難訓練や防災教育などの計画的な実施 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・スクールガードリーダーなど地域の人材を活用して児童生徒の安心・安全な登下校ができるよう、環境を整備していく。 |
| 主な取り組み | <p>1 スクールガードリーダー</p> <p>(1) 埼玉県から委嘱:各小学校1名、合計3名</p> <p>(2) 学校安全ボランティア(見守り隊)</p> <p>(3) 取組の成果</p> <p>ア 各学校等の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTAの立哨指導に合わせた登校指導と情報交換の実施 ・登下校に合わせた通学路の防犯パトロールの実施 ・学校周辺の防犯上の改善点を抽出し関係部署に報告 ・不審者出没地域の重点パトロール実施、及び地域への協力要請 ・一斉下校時の青色回転灯車によるパトロールの実施 ・水遊び危険個所の看板等の確認 <p>イ 講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA役員会時における安全指導の実施 <p>ウ 関係部署との連絡強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐在、行政担当者との連携を密にし、情報交換を行う。 <p>2 通学路</p> <p>(1) 通学路整備計画の策定</p> <p>ときがわ町の通学路を教育委員会、道路管理者、警察署とともに実施。各小学校のPTAとも連携し小学校の通学路の点検整備を行った。</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 震災等災害発生時の避難場所等の確認</p> <p>(2) 防犯ホイッスルの提供(小学校1年生)</p> <p>(3) 交通安全子供自転車埼玉県大会(玉川小学校)</p> |
| 施策の評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・スクールガードリーダー、地域の学校安全ボランティアの協力により、登下校時の安全確保がされている。 ・通学路の安全点検を実施し、関係諸機関と連携し危険箇所等の改善に努めている。今後も定期的に取り組んでいく必要がある。 ・大地震発生時を想定した避難訓練のあり方や緊急地震速報を活用した避難訓練、災害時における保護者への引き渡し訓練など、いざというときに備えて、訓練をしている。 |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 3 質の高い学校教育を推進するための環境の充実 |
| 重点施策中柱 | ○ 学習環境の整備・充実 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の安心・安全を担う耐震補強工事の推進 ・ 自然のよさを生かした内装木質化の推進 |
| 目的 | 昭和56年以前の旧耐震基準で建築された町内の学校施設について、耐震補強工事を施工し、耐震化を図る。併せて、内装に木材を使用することで、木材が環境や健康にやさしい素材であること広く知らしめ、その需要を高め地域林業の振興を図る。 |
| 主な取り組み | <p>○萩ヶ丘小学校特別教室棟震補強工事</p> <p>1 総事業費 65,910,060 円 内訳 工事費:57,780,000 円、設計費:3,748,500 円 工事監理費:3,996,000 円、工事積算単価見直し 385,560 円 ※総事業費のうち補助対象は工事費の 57,780,000 円 補助金 16,965,000 円 学校施設環境改善交付金(文部科学省)</p> <p>2 主な工事内容 (1)耐震補強工事 構造用合板増設 62 面、新設筋違増設 16 面 既存筋違接合部金物補強 48 面、つなぎ梁増設 18 面 2階床補強 1ヶ所、基礎コンクリート増打ち補強 全面</p> <p>※本工事で使用する木材は、全てときがわ産材である。</p> |
| 施策の評価 | <p>本工事は、平成26年度予算を繰越し、平成27年度に施行するものである。</p> <p>本町では、地震防災緊急五箇年計画に基づき計画的に学校施設の耐震補強工事を実施し、安全性の向上を図ってきた結果 RC 造、木造校舎及び屋内運動場の耐震化率は100%となる。</p> <p>今後も、非構造部材等の耐震補強を必要とする学校施設について、計画的かつ迅速に耐震補強工事を行い、児童・生徒が安全に教育を受けることができる環境を整えとともに、地域住民の避難所としても安心して利用できるように整備する必要がある。</p> |

| 重点施策 | 4 家庭・地域の教育力の向上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|-------|-----|------|-----|----|-----|--|---|----|----|----|----|----|---|------|----|----|----|---|---|----|---|---------|-----|-----|-----|-----|---|-----|---|---------|---|---|---|---|---|---|---|------|---|----|---|---|----|----|---|-----------|---|---|---|-----|---|-----|---|------|---|---|---|---|---|---|---|------|---|---|---|---|---|---|---|--------|---|---|---|---|----|----|---|-----|---|---|---|---|---|---|---|--|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 重点施策中柱 | ○「学校応援団」の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の力を活用した児童生徒の安全な登下校の推進 ・様々な教育活動への支援のあり方の検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | 家庭を含む地域全体で学校教育を支援する体制作りを推進することにより、教員の子どもと向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び家庭・地域の教育力の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主な取り組み | <p>町内各校での学校応援団の活動状況は以下のとおりである。 (日数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">(学校名)</th> <th colspan="5">(日数)</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>明小</th> <th>萩小</th> <th>玉小</th> <th>都中</th> <th>玉中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>学習活動</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>安心・安全確保</td> <td>198</td> <td>100</td> <td>198</td> <td>100</td> <td>7</td> <td>603</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>学校の環境整備</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td>体験活動</td> <td>4</td> <td>20</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>19</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td>部活動・クラブ活動</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>カ</td> <td>生徒指導</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td>環境教育</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td>学校ファーム</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>18</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>ケ</td> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>227</td> <td>138</td> <td>224</td> <td>209</td> <td>44</td> <td>842</td> </tr> </tbody> </table> <p>小学校では、地域のボランティアの方々による登下校の見守りや学習ボランティアにおいて多くの方の支援をいただいている。 中学校では、部活動への支援、学校ファームや体験活動への支援を中心に行われている。</p> | (学校名) | | (日数) | | | | | 計 | 明小 | 萩小 | 玉小 | 都中 | 玉中 | ア | 学習活動 | 20 | 10 | 14 | 4 | 0 | 48 | イ | 安心・安全確保 | 198 | 100 | 198 | 100 | 7 | 603 | ウ | 学校の環境整備 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | エ | 体験活動 | 4 | 20 | 8 | 4 | 19 | 55 | オ | 部活動・クラブ活動 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 | 100 | カ | 生徒指導 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | キ | 環境教育 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 5 | ク | 学校ファーム | 5 | 3 | 0 | 0 | 18 | 26 | ケ | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 計 | | 227 | 138 | 224 | 209 | 44 | 842 |
| (学校名) | | | | (日数) | | | | | | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 明小 | 萩小 | 玉小 | 都中 | 玉中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア | 学習活動 | 20 | 10 | 14 | 4 | 0 | 48 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ | 安心・安全確保 | 198 | 100 | 198 | 100 | 7 | 603 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ウ | 学校の環境整備 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エ | 体験活動 | 4 | 20 | 8 | 4 | 19 | 55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| オ | 部活動・クラブ活動 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 | 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| カ | 生徒指導 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| キ | 環境教育 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ク | 学校ファーム | 5 | 3 | 0 | 0 | 18 | 26 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ケ | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | | 227 | 138 | 224 | 209 | 44 | 842 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策の評価 | <p>学校・家庭・地域が一体となり、児童生徒の安心安全のための活動や教育活動の充実に取り組んでいる。</p> <p>課題は、学校応援団の人材確保である。今後は、町の広報に学校応援団募集の記事を掲載し、学校応援団の充実を図っていきたい。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 重点施策 | 4 家庭・地域の教育力の向上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---|-------------|----------|-----|---------|------------------|-----|---------------|--------------|-----|-----------|----|-----|----|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----------|----|----|----|--------|-----|-----|-----|---------|----|----|----|-----|---------|---------|---------|-----------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|
| 重点施策中柱 | ○ 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重点的に取り組む施策等 | ・「放課後子供教室」の充実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会の中で、放課後や週末等に子どもたちが安全で安心して、健やかに育まれるよう、他事業と連携して実施する。 ・放課後や週末等の子どもたちの適切な遊びや生活の場を確保する。 ・小学校の余裕教室などを活用して、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などへ取り組む。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主な取り組み | <p>1 放課後子供教室は、3つの教室で4種類のプログラムを実施している。</p> <p>(1) 萩ヶ丘いきいき教室（萩小）</p> <table border="0"> <tr> <td>ア 萩ヶ丘いきいき教室</td> <td>下校までの見守り</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>イ 萩いき野球</td> <td>野球（萩ヶ丘いきいき教室の内数）</td> <td>11名</td> </tr> </table> <p>(2) ときがわスポーツクラブ（町内）</p> <table border="0"> <tr> <td>ア ときがわスポーツクラブ</td> <td>基礎運動とニュースポーツ</td> <td>11名</td> </tr> </table> <p>(3) かわせみ合唱団（町内）</p> <table border="0"> <tr> <td>ア かわせみ合唱団</td> <td>合唱</td> <td>12名</td> </tr> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教室数</td> <td>3教室</td> <td>3教室</td> <td>3教室</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>74人</td> <td>59人</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>活動日数</td> <td>248日</td> <td>221日</td> <td>244日</td> </tr> <tr> <td>コーディネーター数</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>安全管理員数</td> <td>20人</td> <td>20人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>ボランティア数</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,412千円</td> <td>1,419千円</td> <td>1,140千円</td> </tr> <tr> <td>（内国・県補助金）</td> <td>940千円</td> <td>712千円</td> <td>536千円</td> </tr> <tr> <td>（内町負担額）</td> <td>472千円</td> <td>707千円</td> <td>604千円</td> </tr> </tbody> </table> | ア 萩ヶ丘いきいき教室 | 下校までの見守り | 24名 | イ 萩いき野球 | 野球（萩ヶ丘いきいき教室の内数） | 11名 | ア ときがわスポーツクラブ | 基礎運動とニュースポーツ | 11名 | ア かわせみ合唱団 | 合唱 | 12名 | 項目 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | 教室数 | 3教室 | 3教室 | 3教室 | 児童数 | 74人 | 59人 | 47人 | 活動日数 | 248日 | 221日 | 244日 | コーディネーター数 | 2人 | 2人 | 2人 | 安全管理員数 | 20人 | 20人 | 20人 | ボランティア数 | 0人 | 0人 | 0人 | 事業費 | 1,412千円 | 1,419千円 | 1,140千円 | （内国・県補助金） | 940千円 | 712千円 | 536千円 | （内町負担額） | 472千円 | 707千円 | 604千円 |
| ア 萩ヶ丘いきいき教室 | 下校までの見守り | 24名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ 萩いき野球 | 野球（萩ヶ丘いきいき教室の内数） | 11名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア ときがわスポーツクラブ | 基礎運動とニュースポーツ | 11名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア かわせみ合唱団 | 合唱 | 12名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教室数 | 3教室 | 3教室 | 3教室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 児童数 | 74人 | 59人 | 47人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 活動日数 | 248日 | 221日 | 244日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コーディネーター数 | 2人 | 2人 | 2人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 安全管理員数 | 20人 | 20人 | 20人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ボランティア数 | 0人 | 0人 | 0人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 1,412千円 | 1,419千円 | 1,140千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| （内国・県補助金） | 940千円 | 712千円 | 536千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| （内町負担額） | 472千円 | 707千円 | 604千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策の評価 | <p>児童数の減少から、当事業への参加児童数も減少している。</p> <p>一方で、活動内容は昨年同等に実施することができた。特にかわせみ合唱団は、少人数ながら、ときがわ町文化祭発表の部へ出場し、大勢の町民の前で活動の成果を発表することができた。</p> <p>また、ときがわスポーツクラブは平成23年度より地域総合型スポーツクラブに事業委託し、基礎運動とスポーツ活動への取り組みを行うことができた。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 4 家庭・地域の教育力の向上 |
| 重点施策中柱 | ○ 家庭教育支援体制の充実 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新入児の保護者を対象とした「親の学習」の推進 ・ 「子どもを伸ばす我が家の7ヶ条」の啓発と推進 |
| 目的 | 家庭の教育力の向上に向けて子育て中の親に対して、親としての力を高めることなど家庭教育に関する学習を支援する。 |
| 主な取り組み | <p>1 親の学習プログラム</p> <p>就学時健康診断において就学児童が発達検査や各種検査を行っている間、親を対象に行っている。</p> <p>講師を家庭教育アドバイザーに依頼し、参加者がプログラムに積極的に関われるように「参加型学習」を基本にして行っている。</p> <p>参加者が小グループを作り、意見交換やロールプレイング、役割演技など体験的な学びを交えて学習します。また、学習を通して、親同士の交流につながっている。</p> <p>2 「子どもを伸ばす我が家の7ヶ条」の啓発と推進</p> <p>町教委、校長会、そしてPTA連合会が協力して作った「子どもを伸ばす我が家の7ヶ条」（家の手伝いをします、早寝早起きをします、物を大切に使います、家でも勉強します、交通ルールを守ります、友だちを大切にします、体力を高めます）をもとに、学校・家庭が互いに協力して、児童の基本的な生活習慣を身に付け、規律ある態度の育成を目指している。</p> |
| 施策の評価 | <p>親の学習プログラムを実施し、親同士のコミュニケーションを図るとともに親としてのあり方を学ぶよい機会となった。</p> <p>基本的な生活習慣を身に付けることは、家庭の大事な役割である。「子どもを伸ばす我が家の7か条」のリーフレットを活用しての取り組みを図ることができた。今後もリーフレットを活用しての推進が必要である。</p> |

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 |
| 重点施策中柱 | ○ 生涯を通じた多様な学習活動の振興 |
| 重点的に取り組む施策等 | ・生涯学習推進体制の整備・充実 ～生涯学習情報の提供～ |
| 目的 | ・生涯学習推進計画に基づき、生涯学習に関する情報提供の充実を図るため、施設の情報発信を進める。町の広報及びホームページを活用し、多様なニーズに対応していく。 |
| 主な取り組み | <p>1 広報ときがわへの情報提供</p> <p>(1)主な内容 ときがわもみじ太鼓まつり、夏季パトロール、成人式、七歳児祝、映画会、木のくにときがわまつり（文化祭）、としょかんだより、指定文化財に関する行事、野外歴史教室、郷土誌講座、比企地区文化財めぐり、文化財防火デー、スポーツときがわ、各種教室、各種大会</p> <p>2 ときがわ町公式ホームページへの情報掲載</p> <p>(1)生涯学習 ときがわもみじ太鼓まつり、ときがわ町民音楽祭（和の祭典、カラオケ祭）、成人式、七歳児祝、映画会、ときめき塾、放課後子供教室、生涯学習に関するお知らせ、ときがわ町生涯学習推進計画、ときがわ町公民館、ときがわ町文化センター、ときがわ町立図書館、ときがわ町社会教育委員会、ときがわ町公民館運営審議会、ときがわ町立図書館協議会</p> <p>(2)歴史・文化財 文化財普及啓発、指定天然記念物、文化財関係図書有償販売のご案内、文化財パンフレット、埋蔵文化財のお問合せ、国指定文化財、県指定文化財、町指定文化財、萩日吉神社流鏝馬、指定無形民俗文化財ささら獅子舞写真館、【注意】国指定史跡小倉城跡崩落危険箇所、</p> <p>(3)スポーツ スポーツに関するお知らせ、スポーツイベント結果、スポーツ合宿のご案内、大東文化大学とのスポーツ連携事業、体育協会、スポーツ少年団、ときがわ総合スポーツクラブ「マイティー」、スポーツ推進委員、スポーツ協力員、体育センター利用会員カードについて、体育施設一覧</p> <p>3 その他 ア ときがわ町文化財パンフレットの増刷 2,000部</p> |
| 施策の評価 | 広報ときがわへの情報提供や町ホームページへの掲載を行うことができた。また、情報の内容、掲載方法及びアクセス方法について、広報紙、ホームページ、パンフレット等のそれぞれの特徴を活かした生涯学習情報を発信することができた。 |

| 重点施策 | 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|---|--------|------|------|-----|-----|------|------|-----|-------|--------|----|-----|------------|----|------|----------|----|-------|----------|----|------|------------------|----|------|--------------|-----|-------|-----------------|----|------|---------|-----|-------|---------------|-----|------|----------|-----|-------|--------|------|------|------------------|----|------|-------------------|----|------|--------|------|------|-------|----|-----|
| 重点施策中柱 | ○ 生涯を通じた多様な学習活動の振興 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重点的に取り組む施策等 | ・生涯学習ボランティア指導者の活動を支援 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | ・生涯学習推進計画に基づき、既存リーダー・指導者のスキルアップを図るとともに、町で実施する講座や教室に参加する学習者(参加者)、個人で自発的に生涯学習活動をしている人から新たなリーダー・指導者となるべき人材を確保・育成をするための情報提供や講習を充実させる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主な取り組み | <p>1 開催講座・教室</p> <p>(1)ときめき塾 12教室 (293回 延1,332人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座・教室名</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水墨画</td> <td>16回</td> <td>延64人</td> </tr> <tr> <td>書道教室</td> <td>61回</td> <td>延488人</td> </tr> <tr> <td>着付サークル</td> <td>4回</td> <td>延8人</td> </tr> <tr> <td>酵素ジュース作りWS</td> <td>2回</td> <td>延42人</td> </tr> <tr> <td>もろやま華うどん</td> <td>9回</td> <td>延171人</td> </tr> <tr> <td>トランペット講座</td> <td>9回</td> <td>延45人</td> </tr> <tr> <td>ゴスペルコーラス(英語・日本語)</td> <td>7回</td> <td>延42人</td> </tr> <tr> <td>ファイティン!韓国語講座</td> <td>12回</td> <td>延156人</td> </tr> <tr> <td>歌で学ぶシニア女性の英会話教室</td> <td>3回</td> <td>延30人</td> </tr> <tr> <td>寺子屋英語教室</td> <td>88回</td> <td>延140人</td> </tr> <tr> <td>転倒予防・体幹トレーニング</td> <td>13回</td> <td>延26人</td> </tr> <tr> <td>都幾川気功太極拳</td> <td>12回</td> <td>延120人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)夏休み子ども学習室 2教室 (6回 延113人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座・教室名</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏休み子ども学習室(玉川公民館)</td> <td>3回</td> <td>延64人</td> </tr> <tr> <td>夏休み子ども学習室(都幾川公民館)</td> <td>3回</td> <td>延49人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)文化財講座 1講座 (1回 68人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座・教室名</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郷土史講座</td> <td>1回</td> <td>68人</td> </tr> </tbody> </table> | 講座・教室名 | 開催回数 | 参加人数 | 水墨画 | 16回 | 延64人 | 書道教室 | 61回 | 延488人 | 着付サークル | 4回 | 延8人 | 酵素ジュース作りWS | 2回 | 延42人 | もろやま華うどん | 9回 | 延171人 | トランペット講座 | 9回 | 延45人 | ゴスペルコーラス(英語・日本語) | 7回 | 延42人 | ファイティン!韓国語講座 | 12回 | 延156人 | 歌で学ぶシニア女性の英会話教室 | 3回 | 延30人 | 寺子屋英語教室 | 88回 | 延140人 | 転倒予防・体幹トレーニング | 13回 | 延26人 | 都幾川気功太極拳 | 12回 | 延120人 | 講座・教室名 | 開催回数 | 参加人数 | 夏休み子ども学習室(玉川公民館) | 3回 | 延64人 | 夏休み子ども学習室(都幾川公民館) | 3回 | 延49人 | 講座・教室名 | 開催回数 | 参加人数 | 郷土史講座 | 1回 | 68人 |
| 講座・教室名 | 開催回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水墨画 | 16回 | 延64人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書道教室 | 61回 | 延488人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 着付サークル | 4回 | 延8人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 酵素ジュース作りWS | 2回 | 延42人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| もろやま華うどん | 9回 | 延171人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トランペット講座 | 9回 | 延45人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ゴスペルコーラス(英語・日本語) | 7回 | 延42人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ファイティン!韓国語講座 | 12回 | 延156人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歌で学ぶシニア女性の英会話教室 | 3回 | 延30人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 寺子屋英語教室 | 88回 | 延140人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 転倒予防・体幹トレーニング | 13回 | 延26人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 都幾川気功太極拳 | 12回 | 延120人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 講座・教室名 | 開催回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 夏休み子ども学習室(玉川公民館) | 3回 | 延64人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 夏休み子ども学習室(都幾川公民館) | 3回 | 延49人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 講座・教室名 | 開催回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 郷土史講座 | 1回 | 68人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策の評価 | <p>ときめき塾は、ホームページ、広報紙によりボランティア指導者の確保が図れた。</p> <p>夏休み子ども学習室は、児童が主体的に学習を進め夏休みの宿題や自己の学習課題に取り組むことができた。</p> <p>文化財講座は、受講者の関心が高いと思われるテーマを取り上げて実施することにより、参加人数の増加を図ることができた。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 |
| 重点施策中柱 | ○生涯を通じた多様な学習活動の振興 |
| 重点的に取り組む施策等 | ・図書館の機能の向上と効率運営の推進 |
| 目的 | ・読書に対する意識を向上させることにより、図書の利用の促進を図る。 |
| 主な取り組み | <p>1 図書館の充実</p> <p>ア 図書を2,195冊、視聴覚資料を25点購入し、図書及び視聴覚資料の充実を図った。</p> <p>イ 図書館協議会を開催し、図書館運営について協議・検討を行った。</p> <p>2 読書の啓発活動</p> <p>ア 保健センターが実施している生後4ヶ月の乳児健康診査にあわせて絵本を通じた子育て支援として「ブックスタート」を行った。</p> <p>イ 子どもと読書を結びつけ、また図書との出会いのきっかけをつくるため、毎月3回子どもを対象とした「おはなし会」を開催した。</p> <p>ウ 読書活動の推進として、(社)読書推進運動協議会で推奨された「若い人に贈る読書のすすめ」、「敬老の日読書のすすめ」を購入し展示したほか、春の「こどもの読書週間」には、子どもたちに向け図書を展示した。</p> <p>エ 図書館の利用の促進を図るため「としょかんまつり」を開催した。</p> <p>3 図書館ボランティアの育成</p> <p>ア 図書館ボランティアの育成を図るため、町立中学校生徒や県立高等学校生徒を積極的に受け入れ、図書館の仕事について学習機会を提供した。</p> |
| 施策の評価 | <p>図書の充実を図ると共にとしょかんまつり、ブックスタート、おはなし会を開催し、読書の啓発活動や図書館の利用促進の取組みを行うことができた。</p> <p>図書館協議会では、より良い図書館運営を行うための検討、協議を行うことができた。</p> <p>図書館ボランティアの受け入れを行い、ボランティアの育成を行うことができた。</p> <p>図書館内に児童生徒の絵画展示スペースを新たに設け、作品発表の場として図書館を活用することができた。</p> |

| | |
|-------------|---|
| 重点施策 | 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 |
| 重点施策中柱 | ○ 文化芸術の創造と伝統文化の継承 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化センター公演事業の招致及び町民参加型事業の充実 ・ときがわもみじ太鼓まつりの開催 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民が音楽芸能を通して、世代を超えたより多くの住民及び近隣地域の人々と交流を深め、多種多様な音楽を鑑賞し、自らも参加し発表することで、音楽芸能をより身近なものとし、音楽芸能に関する理解と感心を深め、情操豊かな心を育み文化芸術の向上を図る。 |
| 主な取り組み | <p>1 町民参加型事業</p> <p>(1)ときがわ町民音楽祭「和の祭典」(2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者 409 人、来場者 700 人 <p>(2)ときがわ町民音楽祭「アスピアカラオケ祭」(1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者 55 人 (53 曲)、来場者 350 人 <p>(3)ときがわ音楽フェスティバル</p> <p>第6回：オカリナコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：アスピアたまがわ ・来場者 244 人 <p>第7回：ザ 津軽三味線&心のふるさと民謡・民舞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：アスピアたまがわ ・来場者 307 人 <p>2 第23回ときがわもみじ太鼓まつり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者 (7 団体) 109 人、来場者 800 人 |
| 施策の評価 | <p>町民参加型事業の「和の祭典」は7月と2月に開催し、毎回多くの出場者と来場者を得ている。12月に開催しているアスピアカラオケ祭は、出演希望者が多く人気の事業となっている。</p> <p>第6回ときがわ音楽フェスティバルの「オカリナコンサート」において一般住民の方にも出演してもらうため、オカリナ講座を開催することができた。小学生を含む9名の方がコンサートに出演し、観客から評価を得ることができた。また、音楽フェスティバルの名前が町外にも知られるようになり、地域の音楽文化の向上や町の情報発信等にも役立っている。</p> <p>ときがわもみじ太鼓まつりは、日本の伝統芸能である和太鼓を通して芸能文化の次世代育成、発展を目的に開催され、和太鼓の祭典として定着するなど地域文化の振興に寄与している。</p> |

| 重点施策 | 5生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|--|----------------|-----------|--------|--------|------|-----|--|--|-----|--------|--------|--------|------|------------|-----------|-----------|-----|--------|--------|--------|---------|-----------------|----------------|---|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|--------|--------|--------|--------|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----|
| 重点施策中柱 | ○ 文化芸術の創造と伝統文化の継承 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・小倉城跡整備の推進 ・県・町指定無形民俗文化財(伝統芸能)の後継者育成事業の支援 ・国・県指定有形文化財保存管理事業への支援 ・天然記念物保存管理事業の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・史跡整備及び周辺整備を推進し、史跡の保護と継承を図る。あわせて観光客誘致を促進する。 ・後継者育成事業への支援をとおり、伝統芸能の継承を推進する。 ・町内に所在する国・県指定有形文化財の保存管理事業への支援をとおり、町内文化財の保存継承を図る。 ・指定天然記念物の適切な保存管理事業を促進し、安全対策を図りつつ、指定物件の保存継承を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主な取り組み | <p>1 小倉城跡の整備の推進 小倉城跡保存管理計画に基づき、景観確保等の環境整備を図る。史跡整備に向けて用地買収（3年計画）の推進を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> <th>H29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買收件数</td> <td>1 件</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 県・町指定無形民俗文化財(伝統芸能)の後継者育成事業の支援 指定民俗文化財の後継者育成のため、各保存団体に補助金を交付する。</p> <p style="text-align: right;">()内は指定件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H25 年度</th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>10 件(10 件)</td> <td>8 件(10 件)</td> <td>8 件(10 件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 国・県指定有形文化財保存管理への支援 慈光寺所蔵の国宝法華経一品経の保存修理事業、同寺所蔵の重要文化財等の燻蒸殺虫事業、重要文化財開山塔・銅鐘の防災設備保守点検事業に対する支援事業を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H25 年度</th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一品経保存修理</td> <td>2 期事業 (3 年目)</td> <td>2 期事業 (最終年)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>燻蒸殺虫</td> <td>1 回</td> <td>1 回</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td>防災保守</td> <td>2 回</td> <td>2 回</td> <td>2 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 天然記念物保存管理事業の推進 指定木の現状確認を実施し、姥櫓については遊歩道の下草刈りを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H25 年度</th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>簡易調査件数</td> <td>1 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>保護対策事業件数</td> <td>1 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> </tbody> </table> | 年 度 | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度 | 買收件数 | 1 件 | | | 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | 交付件数 | 10 件(10 件) | 8 件(10 件) | 8 件(10 件) | 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | 一品経保存修理 | 2 期事業 (3 年目) | 2 期事業 (最終年) | — | 燻蒸殺虫 | 1 回 | 1 回 | 1 回 | 防災保守 | 2 回 | 2 回 | 2 回 | 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | 簡易調査件数 | 1 件 | 0 件 | 0 件 | 保護対策事業件数 | 1 件 | 0 件 | 0 件 |
| 年 度 | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買收件数 | 1 件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交付件数 | 10 件(10 件) | 8 件(10 件) | 8 件(10 件) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一品経保存修理 | 2 期事業 (3 年目) | 2 期事業 (最終年) | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 燻蒸殺虫 | 1 回 | 1 回 | 1 回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防災保守 | 2 回 | 2 回 | 2 回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 簡易調査件数 | 1 件 | 0 件 | 0 件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護対策事業件数 | 1 件 | 0 件 | 0 件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|--------------|---|
| <p>施策の評価</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1 小倉城跡の整備の推進 <p>3ヶ年計画の用地買収として、その1年目である平成27年度は計画通り用地を取得することができた。</p> <p>園路上の倒木を伐採することにより、通行の安全を確保することができた。今後も倒木の伐採は随時対応し、史跡内については支障木を精査・伐採することで一定の景観を確保する必要がある。</p> <p>遊歩道整備としては、下草刈り等を実施した。今後も継続的な維持管理が必要である。</p> 2 県・町指定無形民俗文化財(伝統芸能)の後継者育成事業の支援 <p>各地区の無形民俗文化財を町HPなどにより情報発信した。記録保存事業として、大附地区の「日枝神社ささら獅子舞」の記録映像を作成した。</p> 3 国・県指定有形文化財保存管理事業への支援 <p>国・県指定文化財を多く所蔵する慈光寺に支援が集中する傾向がある。</p> <p>県指定文化財については、町内各所に所在するため、必要に応じて支援を広げていく必要がある。</p> 4 天然記念物保存管理事業の推進 <p>町には巨木又は信仰物に由来して指定を受けた天然記念物が7件所在しており、何れも古木で枯損枝や幹の損傷、空洞を有する。その所在地は、山中に単木として存在するもの、民家や建造物に隣接するもの及び人や車の往来があり安全上憂慮すべき場所にあるものもあり、その対策は急務である。樹木医による簡易調査事業は昨年度を以て概ね終了しているが、今後も人の生活や安全確保を優先する中で、指定木としての景観バランスを図っていく必要がある。</p> |
|--------------|---|

| 重点施策 | 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|--|---------|--------|-----|--------|--------|--------|------------|-------|-------|-------|----------------|---------|---------|--------|--------|-------|-------|
| 重点施策中柱 | ○ 地域スポーツの推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・町民の健康づくり、体力づくりを目指した事業の推進 ・体育協会加盟団体による各種スポーツ大会、教室等開催への支援 ・スポーツ団体への活動支援 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・団体への支援並びに研修会等への参加促進により、指導者の養成及び資質の向上を図るとともに、住民の誰もが参加しやすい多様なプログラムを提供し、一人ひとりが年齢や体力に応じて気軽に生涯スポーツ・レクリエーション活動が行える環境づくりを推進する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主な取り組み | <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ・レクリエーションの開催 <ul style="list-style-type: none"> ア 各種スポーツ・レクリエーションの開催 20 事業 イ スポーツ教室 7 教室 2 健康体力づくり活動 ワンデーウォーク、町民体育祭、熟年オリンピック、駅伝競走大会 3 指導者の育成 スポーツ指導者育成事業スポーツ講演会、スポーツ交流会、スポーツ推進委員実技研修会、スポーツ協力員研修会、スポーツ少年団本部研修会 4 大東文化大学とのスポーツ連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ア 「スポーツ教室」 参加者 68 人 イ 「スポーツ講演会」 参加者 21 人 5 体育施設整備の充実 <ul style="list-style-type: none"> ア 改修工事：玉川トレーニングセンター女子トイレ改修工事等 6 スポーツサークル団体数等の推移 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H25 年度</th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツサークル団体</td> <td>82 団体</td> <td>89 団体</td> <td>82 団体</td> </tr> <tr> <td>スポーツサークルへの参加者数</td> <td>2,091 人</td> <td>1,948 人</td> <td>2159 人</td> </tr> <tr> <td>体育指導者数</td> <td>143 人</td> <td>142 人</td> <td>143 人</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | スポーツサークル団体 | 82 団体 | 89 団体 | 82 団体 | スポーツサークルへの参加者数 | 2,091 人 | 1,948 人 | 2159 人 | 体育指導者数 | 143 人 | 142 人 |
| 年 度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | | | | | | | | | | | | | | | |
| スポーツサークル団体 | 82 団体 | 89 団体 | 82 団体 | | | | | | | | | | | | | | | |
| スポーツサークルへの参加者数 | 2,091 人 | 1,948 人 | 2159 人 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 体育指導者数 | 143 人 | 142 人 | 143 人 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策の評価 | <p>町民体育祭や町駅伝大会、熟年オリンピックなどを予定通り実施し、多くの住民に健康・体力づくりの機会を提供することができた。また各種スポーツの実技研修会や講演会を展開することによって、指導者の育成を図ることができた。</p> <p>また、大東文化大学とのスポーツ連携事業を継続的に実施することができ、講演会やクリニックの開催により、地域スポーツ活動の一層の充実とスポーツ指導の意識向上が図られた。</p> <p>サークルへの参加者数が減少したが、広報等を通じてスポーツに参加しやすい環境づくりを推進し、併せて体育施設の改修等を継続的に行うことで参加者の増加を図ることが必要である。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |

ときがわ町教育行政の重点施策評価調書 担当課 生涯学習課

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 |
| 重点施策中柱 | ○ 地域スポーツの推進 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育施設の維持管理と環境整備の充実 ・ 町内体育施設等維持管理業務の実施 |
| 目的 | ときがわ町生涯学習推進計画及びときがわ町総合振興計画実施計画に基づき、体育施設環境の整備を進めるため、町内体育施設等の効率的な維持管理を実施していく。 |
| 主な取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・ 玉川トレーニングセンター高圧ケーブルほか改修工事 平成 27 年 8 月 25 日～11 月 6 日 (1) 委託額 640,440 円 (2) 受託者 (株)電成社小川支店 (3) 業務概要 高圧ケーブル 40 m 交換、変圧器絶縁油入替 ・ 体育センター剣道場床修繕工事 平成 27 年 9 月 1 日～4 日 (1) 委託額 477,414 円 (2) 受託者 (有)山崎工務店 (3) 業務概要 床撤去・床貼り 修繕面積 9.35 m² ・ 玉川運動場・西平運動場ピッチャーマウンド整形工事 平成 27 年 9 月 7 日～12 月 22 日 (1) 委託額 311,040 円 (2) 受託者 (株)吉田工業 (3) 業務概要 ピッチャーマウンド整形 (マウンドの勾配整形、既存ピッチャープレート一時撤去復旧) ・ 玉川トレーニングセンター女子トイレ改修工事 平成 28 年 9 月 8 日～10 月 30 日 (1) 委託額 715,867 円 (2) 受託者 (有)小野田材木店 (3) 業務概要 女子トイレの洋式化 (1 箇所) 仮設工事、給排水衛生工事、電気設備工事、雑工事 |
| 施策の評価 | <p>生涯学習推進計画に掲げられている生涯学習の環境整備に基づき、体育施設の改修計画を明確にし、順次改修工事を行うなど体育施設の維持管理と環境整備の充実を図ることができた。</p> <p>今後も施設の改修・機能向上を計画的に行い、効率的な施設の維持・管理に努める必要がある。</p> |

| | |
|-------------|--|
| 重点施策 | 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 |
| 重点施策中柱 | ○ 人権教育・啓発事業の充実 |
| 重点的に取り組む施策等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演会、研修会の実施 ・ 人権啓発ビデオ等の貸し出し、図書・資料等の提供 ・ 人権教育推進協議会の事業の充実 |
| 目的 | <p>様々な人権問題を、町民一人ひとりが自分の問題としてとらえ、お互いの人権を尊重しながら、いわたり、支え合えるまちづくりを推進するため、人権教育・啓発事業の推進を図る。</p> |
| 主な取り組み | <ol style="list-style-type: none"> 1 講演会、研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ ときがわ町人権・同和問題研修会 平成 28 年 1 月 20 日（水）アスピアたまがわ 講師：部落解放同盟埼玉県連合会研究部長 藤田源市 氏 演題：「個人情報と人権 身元調査・戸籍の不正取得をなくそう」 2 人権啓発ビデオ等の貸し出し、図書・資料等の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権啓発ビデオ等の貸し出し 21 団体 延べ 570 人参加 ・ 人権啓発リーフレット 「広げよう人権のこころ 咲かせよう心の笑顔」 平成 27 年 9 月 25 日（金）全戸配布 ・ 人権啓発冊子「性的マイノリティと人権」の配布 3 人権教育推進協議会の事業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ ときがわ町人権教育推進協議会研修会 平成 27 年 7 月 1 日（水）都幾川公民館 講師：鳩山町教育委員会生涯学習課主幹 山本雅則 氏 演題：「一人ひとりの人権意識をたかめましょう」 ・ 人権作文集「ときがわ」の作成・配布 平成 28 年 1 月 22 日（金）全戸配布 ・ 各種研修会への参加 「西部地区人権教育実践報告会」 「比企地区人権教育講演会」等に参加 |
| 施策の評価 | <p>今までの人権教育・啓発の施策の取り組みにより人権問題に対する町民の意識は年々高まってきている。特に児童生徒の人権作文については、西部地区人権教育実践報告会の発表者に町内中学校の生徒が選ばれるなど、着実に成果が出てきている。</p> <p>しかしながら、地域や年齢によって人権に対する意識に格差が見られることから、引き続き教育・啓発に取り組んでいく必要がある。</p> |

4 結びに

教育委員会では、毎年「ときがわ町教育行政重点施策」を策定し、事業に取り組んでいます。平成27年度は、「たくましく生きる力を育てる ときがわ教育」を基本理念に、5つの重点目標を立て、24の「重点的に取り組む施策等」を策定し、教育行政を推進してきました。

この点検評価については、学識経験者のご意見を参考に年々評価項目を増やしてきました。この点検評価に取り組み始めて8年目となります。

点検評価の結果、1「確かな学力と自立する力の育成」については、学力診断テストの実施から児童・生徒の成果と課題がより明確となり、教師が児童生徒個々の学習状況を把握し、個別指導に役立てることができました。低学年から学習習慣、基礎学力を身につけるための土曜日の学習会は、夏休み子ども学習室とともに、多くのボランティアの方のご協力をいただき、児童が積極的に参加する学習環境を整えることができたと考えます。

グローバル化に対応する教育の推進として、ニュージーランド派遣事業から留学生との交流に事業の転換を行いました。対象を中学生全員としてコミュニケーション能力や国際的な視野、多様な価値観を受容できる力を涵養するとともに、世界の中の日本の文化を自覚する機会になりました。今後も事業の継続を行い、グローバル化に対応できる人材の育成を図っていきたいと考えます。

2「豊かな心と健やかな体の育成」については、知・徳・体の「徳・体」を中心とした施策に継続的に取り組んでおり、町内小中学校では、生徒指導上の問題は、特にありませんでした。中学校では、相談員が生徒の様子を的確に把握し、定期的な相談活動を実施し、日常的に生徒理解に努めています。また、一人一人の人権が尊重され、差別のない明るい町づくりを目指して、地域社会における人権教育を今後も推進しています。

3「質の高い学校教育を推進するための環境の充実」では、人事評価制度の充実や各校で課題を明確にした学校課題研修の推進により、資質の向上を図り、学校の教育力を高めています。また、教師の指導力向上のため、町及び西部教育事務所の指導訪問により、教師一人一人が適切な指導・助言を受け、授業改善を図りました。

学習環境の整備充実として、萩ヶ丘小学校の特別教室棟耐震補強工事を実施したことにより、町内の学校の校舎及び体育館の耐震化率は100%となりました。

4「家庭・地域の教育力の向上」では、学校・家庭・地域が一体となり、小学校では、見守り活動、学習に関するボランティア、中学校は、部活動や体験活動におけるボランティアの方に、献身的なご協力をいただき、児童生徒の安心安全のための活動や教育活動の充実に取り組むことができました。

5「生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進」では、もみじ太鼓まつりが会場をトレーニングセンターに移し初めての開催となりました。このほか生涯学習課を中心に、生涯学習推進計画に沿って取り組み、各種イベントや事業について、町民への周知を積極的に行い、参加者の増加や内容の充実を図ることができました。

今後も結果の検証を行い、成果と課題を明確にし、施策の充実に努めてまいります。

なお、今回の点検評価に当たり、その客観性を確保する観点から、ときがわ町前教育長戸口皓雄氏に依頼し、学識経験者としてのご意見をいただきました。

平成27年度 ときがわ町教育行政重点施策

ときがわ町教育委員会は、基本理念「たくましく生きる力を育てるときがわ教育」の実現をめざし、児童生徒一人一人が確かな学力や体力、社会性を身につけるなど、生涯にわたる人間形成の基礎となる学校教育を充実させるとともに、自然と伝統文化を大切にしつつ、スポーツや芸術文化活動などの充実した生涯学習社会を築き、時代や社会の変化に積極的に対応した教育を推進するため、平成27年度の教育行政重点施策を次のとおり定めます。

- 1 確かな学力と自立する力の育成
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 質の高い学校教育を推進するための環境の充実
- 4 家庭・地域の教育力の向上
- 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進

この重点施策を推進するため、次の項目の展開を図ります。

- 1 確かな学力と自立する力の育成
 - 確かな学力の育成
 - ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得のための学習活動の推進
 - ・思考力・判断力・表現力等を育む言語活動の充実
 - ・学力調査の結果分析・活用と授業改善の推進
 - ・「総合的な学習の時間」の指導の充実
 - ・家庭との協力体制の構築による家庭学習の定着
 - ※スタディ・オン・サタデー（土曜日の学習会）実施による学ぶ機会の確保
 - ・教育委員会学校指導訪問を通じた授業改善
 - 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進
 - ・近隣大学の留学生との交流を通じた国際理解教育の推進
 - ・A L T の積極的な活用による英語学習・英語教育の充実
 - 一人一人を確実に伸ばす教育の推進
 - ・「少人数学級」事業の推進のための教員配置
 - ・複式学級の教育効果を高めるための教員配置
 - 時代の変化に対応する教育の推進
 - ・情報活用能力の育成
 - ・科学技術教育及び環境教育の推進
 - 生き方指導としてのキャリア教育・職業教育の推進
 - ・組織的・系統的なキャリア教育の充実
 - ・職場体験活動の充実
 - 幼保小の連携
 - ・幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続

○特別支援教育の推進

- ・特別支援学級に対する支援の充実
- ・就学支援委員会の充実と関係機関との連携

2 豊かな心と健やかな体の育成

○ 豊かな心を育む教育の推進

- ・児童生徒の自立を促す規律ある態度の育成
- ・全教育活動を通じた道徳教育の充実
- ・地域の特色を生かした体験活動の推進
- ・読書活動の推進
- ・学校の創意を生かした「みどりの学校ファーム」の充実

○ いじめ・不登校の防止

- ・児童生徒のいじめを許さない意識の醸成及びいじめの早期発見と徹底した対応
- ・さわやか相談員、スクールカウンセラーを活用した教育相談活動の充実
- ・家族相談支援センター、小川町適応指導教室等との連携を踏まえた総合的な不登校対策の充実
- ・インターネット、携帯電話等に関する情報モラル教育の推進

○ 生徒指導の充実

- ・校内生徒指導体制の充実
- ・お互いに挨拶をかわせる子供の育成
- ・いじめや体罰を許さない学校づくりの推進
- ・幼保小中及び家庭・地域との連携による健全育成活動の推進

○ 人権を尊重した教育の推進

- ・人権教育の推進体制の充実
- ・教職員対象の人権教育研修会の充実

○ 健康の保持・増進

- ・食物アレルギー・アナフィラキシーへの対応と学校給食を活用した食育の推進
- ・危険ドラッグを含めた薬物乱用防止教育の推進

○ 体力の向上と学校体育活動の推進

- ・生活習慣の改善や体力向上に向けた取組強化などによる学校体育の充実
- ・外部指導者の活用などによる運動部活動の充実

3 質の高い学校教育を推進するための環境の充実

○ 教職員の資質向上

- ・教職員人事評価制度の充実
- ・教職員の指導力向上を図る研修の充実
- ・課題を明確にした学校課題研究の推進
- ・指導と評価の一体化を図る授業の実践

○ 学校の組織運営の改善

- ・地域に根差した「特色ある学校づくり」の推進

- ・学校評議員制度の充実
 - ・自己評価の公表や外部評価の推進
 - ・町教育委員会による指導訪問と管理訪問の充実
 - 子どもたちの安心・安全の確保
 - ・避難訓練や防災教育などの計画的な実施
 - ・児童・生徒の危険回避能力の育成と向上
 - ・家庭、地域と連携した防犯、交通安全教育の推進
 - ・「こども110番の家」の整備と見守り活動の充実
 - 学習環境の整備・充実
 - ・学校施設の整備推進
 - ・図書・教材等の整備充実
 - ・就学に対する支援の充実
- 4 家庭・地域の教育力の向上
- 「学校応援団」の推進
 - ・家庭や地域と学校を結ぶコーディネーターとの連携
 - ・地域人材の積極的活用
 - 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進
 - ・放課後の学習活動の充実
 - ※「萩ヶ丘いきいき教室」「ときがわスポーツクラブ」「かわせみ合唱団」
 - ・学校と家庭・地域が連携した子供の見守り活動の推進
 - ・地域の特色を生かした教育活動の推進
 - 家庭教育支援体制の充実
 - ・新入児の保護者を対象とした「親の学習」の推進
 - ・家庭、地域、家族相談支援センターの連携による事業の推進
 - ・「子供を伸ばす我が家の7ヶ条」の啓発と推進
- 5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進
- 生涯を通じた多様な学習活動の推進
 - ・生涯学習推進体制の整備・充実 ～生涯学習情報の提供～
 - ※HPを活用した生涯学習情報の提供機能の充実と整備
 - ・生涯学習ボランティア指導者の活動を支援
 - ※団塊世代や熟年者が職業や学習で培った経験を生かし、活躍できる機会の啓発（「チャレンジ教室」「ときめき塾」「放課後子ども教室推進事業」等）
 - ・生涯学習機会の充実と学習成果の活用
 - ※文化センターの機能を最大限に生かした事業の展開
 - ・図書館の機能の向上と効率運営の推進
 - ※所蔵資料の充実と、HPを活用した情報提供・利便性の向上
 - ※図書館ボランティアの育成と充実
 - ※読書活動の推進
 - 文化芸術の創造と伝統文化の継承

- ・文化団体の活性化のための支援
- ・文化センター公演事業の招致及び町民参加型事業の充実
- ・小倉城跡の整備の推進
- ・県・町指定無形民俗文化財(伝統芸能)の後継者育成事業の支援
- ・国・県指定有形文化財保存管理事業への支援
- ・天然記念物保存管理事業の推進
- 地域スポーツの推進
 - ・町民の健康づくり、体力づくりを目指した事業の推進
 - ・体育協会加盟団体による各種スポーツ大会、教室等開催への支援
 - ・スポーツ団体の活動支援
 - ・スポーツ指導者・リーダーの育成支援
 - ・体育施設の維持管理と環境整備の充実
- 人権教育・啓発事業の充実
 - ・講演会、研修会の実施
 - ・人権啓発ビデオ等の貸し出し、図書・資料等の提供
 - ・人権教育推進協議会の事業の充実

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条

教育委員会は、毎年、その権限の属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。